

①水道料金引き下げ②公共交通対策
③駅前の煙草ポイ捨て対策

蛭田 公二郎 議員



本議会に、国保大網病院で人間ドックを受診する際の本人負担を軽減する改正条例が提出されています。人間ドックについては、私、昨年の議会で何度か取り上げ、大網病院でのサービス向上を経営改善に結びつけるよう要望してきたところですが、今回の条例改正は、こうした要望に応えるもので、評価するところではあります。

具体的には、胃の内視鏡検査をこれまでのオプションから基本に組み入れ、その上で内視鏡検査を含めた本人負担額を今までの2万7400円から1万5200円と、1万2200円もの大幅な負担軽減となるものです。この機会に大いに大網病院での人間ドック受診が増え、市民の健康増進と大網病院の人間ドック収入による経営改善に資するものとなることを期待するところです。

①水道問題についての質問

問 九十九里水道事業団の開設に際して、昭和46年、当時の友納県知事が「覚書」で「九十九里水道事業団の給水料金を県営水道の給水料金に準ずる料金となるよう企業団に対して財政措置を講ずる」としている。ここでいう「給水料金」の意味について、私は、千葉県の水政課に確認したところ、「給水料金」の意味は「家庭用料金」との解釈でした。この見解について改めて確認したい。答 そのとおりでございます。

問 友納元県知事の「覚書」は今も生きています。生きていますから、「覚書」のとおり、県と関係市町村が財政措置をしている。しかし、友納知事が約束した「家庭用料金が県営水道並み」がいまだ実現していないのに、「財政措置」が年々減少しているのは何故か？

答 一つは「財政措置を講ずるよう努力する」ということですが、知事にして関係市町村長にいたしましたし、

でも、それぞれ県議会、市町村議会がございまして、覚書を締結するにあたっては「努力する」と記載せざるを得なかったのだらうと思います。もう一つは、県の補助金が減少していますのは、市町村からの繰出金が減少していることが原因でございます。意図的に県の方で補助金を減額しているということではございません。

問 友納県知事がめざした家庭用料金の引き下げのためにも、今、進めている水道事業体の統合・広域化を早期に実現して料金引き下げを実現して頂きたい。

②公共交通の質問

問 コミバスが3月末に契約更改となるが、市が行ったアンケート結果を見ると、35・7%の方が「増便」を要望している。にもかかわらず、回現維持となつたが、何故、市民の増便要望に応えられなかったか？

答 増便とならなかった理由と致しましては、バス事業者から、現状において増便に対応するための新たな車両や運転手の確保が困難であること、運転手の労働環境が悪化するなどの理由から増便は難しいとの申し入れがありました。

問 今回、「1千万円の委託料方式」にしたと言うが、運賃収入、国からの補助金差し引いた額を市が助成するということ、市の実質助成額はいくらか？

答 220万円を見込んでいます。近隣の茂原市や東金市を見ても循環バスに1千万円とか2千万円とか出している。220万円を増便しろと言ってもできないでしょ。市民要望に応えるためにも財政措置をきっちりやって頂きたいことを強く要望します。(③の「駅前の煙草ポイ捨て対策の質問」は省略します)

市民の心に寄り添って！

宮間 文夫 議員



問 千葉市の水道料金と一般家庭の平均的な使用料の格差が1.6倍ということも聞いております。これを隣の千葉市と同じ水道料金にすることは、一つの大きなポイントになっていると思いますが、本市のお考えをお伺いいたします。

答 水道は私たちが生活する上で最も基本的な公共インフラの一つであり、同一県内における著しい料金格差は是正する必要があるとの認識から、県と関係市町村とはこれまで末端給水事業体に補助金を支出することにより、水道料金の引き下げを行ってきております。

問 大網病院の診察室前に掲示板を設置したらどうかと思いますが、会計のほうはご努力されて番号が出るようになって、皆さん大変助かっております。

答 電光掲示板で診察の案内をするには診察案内表示システムのソフトウェア、待合ロビーや診察室前のモニター設置のほか、電子カルテシステムとの連携のため、既存のシステム改修も必要となり、多額の費用が見込まれます。

問 以前、私が「本市が発展するために何か必要なのか」とお尋ねいたしましたところ、「最終的には人口を増やす事が重要だ」という答弁だったと思います。現在、この人口増加策について、どのようなお考えがあるのかお伺いいたします。

答 1つ目「仕事をつくり安心して働ける場所をつくる」、2つ目「にぎわいと活力にあふれた新しい人の流れをつくる」、3つ目「若い世代が住みたくなる、出産、子育て、教育環境を実現する」、4つ目「子どもからお年寄りまで、全ての世代が安全で安心な暮らしができる地域をつくる」という4つの目標を掲げ、これからの目標を達成するため、さまざまな施策を推進していくことといたしております。

問 中之条町との子ども交流についてお伺いいたします。

答 姉妹町である群馬県中之条町との子ども交流会につきましては、平成12年の本市での交流を最後に実施しておりません。教育委員会として改めて実施することはむずかしいと考えております。

問 白里海岸公園の活用について。

答 各公園の利用状況等を把握した上で、関係課と白里海岸公園のあり方について協議し、地元のご意見等も伺いながら、基本的な考え方を整理してまいります。

問 中央海岸波乗り道路下のゲートについてお伺いいたします。

答 管理や操作方法、運用方法等について総合的に検討している状況と伺っております。

問 南消防署白里出張所の人員配置についてお伺いいたします。

答 消防本部に確認したところ、年度途中の要望ということや、他の署においても人員不足する中で、勤務体制を維持していることから、現時点では増員には至っておりませんが、今後円滑な消防業務が行えるよう、消防本部全体での人員配置について、職員の増員も含め検討していくことといたしました。

問 南今泉通称枝川の活用方法についてお伺いいたします。

答 現在の法制度のもとでは、行政が関与するのも非常に困難な状況にございますが、国でもこうした土地の公共事業対策として法整備に向けた検討を始めていると聞いております。国がどのような対策を講ずるかは、明らかではありませんが、検討してまいりたいと考えております。

問 白里中学校と特別支援学校の間の道についてお伺いいたします。

答 現在は白里特別支援学校の方にお願しております。

地域医療の充実を目指して

秋葉 好美 議員



問 地域医療について、大網病院の午後診療が平成29年6月から始まっています。広報やホームページでも周知をしています。確認ですが診療時間と診療科目を伺います。また午後診療されたことで外来の推移はどうなのか伺います。

答 外来の診療時間は午後2時から、午後4時30分までの受付です。診療科は内科、外科、整形外科です。開始してから8カ月間の合計が2045人です。外来全体の延べ患者数は平成29年度4月から1月までの10カ月間の合計が5万6500人で、前年度より約3500人上回っております。

問 午後診療を行ったことで、患者数も増えていますが、働いている方のためにももっと短い時間まで診療ができるものか、そうすることにより患者数も増え、更に経営の安定につながるのではないかと思います。

問 次に内視鏡検査と人間ドックについて伺います。平成29年2月より胃がんの早期発見、早期治療を目指し、検診の担当医師が就任されました。対策型胃がん検診を充実し、検診を通じて地域の予防医療に努めると。現在までに内視鏡検査と人間ドックの件数を伺います。

答 平成30年1月末現在の受診者数は、胃がん検診に係る内視鏡検査230人、人間ドックは239人です。

問 答弁を伺いましたが、この件数が他の病院と比較してどうかの調査してみないとわからないと思えます。そこで伺います。今後人間ドックの受診者数を増やすことについてどのようにお考えなのか伺います。

答 人間ドックをより受診しやすくするよう来年度から検査項目、料金などを見直し、受診者数の増加につなげてまいります。

問 今後検査項目や料金等の見直し

をすることで、本人負担を軽減し人間ドックや検診がさらに受診しやすくなるかと思えます。次に、特徴を生かした診療について今通信機器の時代です。インターネットからいろいろな病院を調べて診療に訪れる方は多いと聞いています。ぜひホームページを生かして大網病院をアピールしていかなくてはなりません。

答 ホームページは幅広い方々へ情報発信できる有効な手段です。医療法の規制の範囲内で大網病院の特徴をさらにアピールしてまいります。

問 通信機器と同様に通信機器を使用されていない方等、大網病院のチラシを作成されています。公共施設においてあることも周知をお願いします。次に、意見箱について伺います。近隣の山武医療センターでは病院への手紙として意見箱を置いてあります。いろいろな要望や苦情に対して、医師や医療スタッフがそれに対して回答しそれを掲示板にはり公開されています。大網病院としても意見箱は実施しているか。また公開等はされているのか伺います。

答 大網病院としては、皆様の声と題し、1階ロビー及び2階病棟の2カ所に設置し公開しております。しかし記入用紙に公開、非公開の選択肢を設けてあり、公開を選択された場合ご意見や回答を公開しております。今後とも来院される皆様からの貴重なご意見として病院運営やサービス向上等にいかすため、意見箱を活用してまいります。

今、来院される患者さんが何を求め、何を要望しているのか、それに対して応えてくれることは大変うれしいことです。信頼関係が築かれ大切なことです。これからも信頼と充実した病院を目指して頂くことを要望致します。

今、来院される患者さんが何を求め、何を要望しているのか、それに対して応えてくれることは大変うれしいことです。信頼関係が築かれ大切なことです。これからも信頼と充実した病院を目指して頂くことを要望致します。